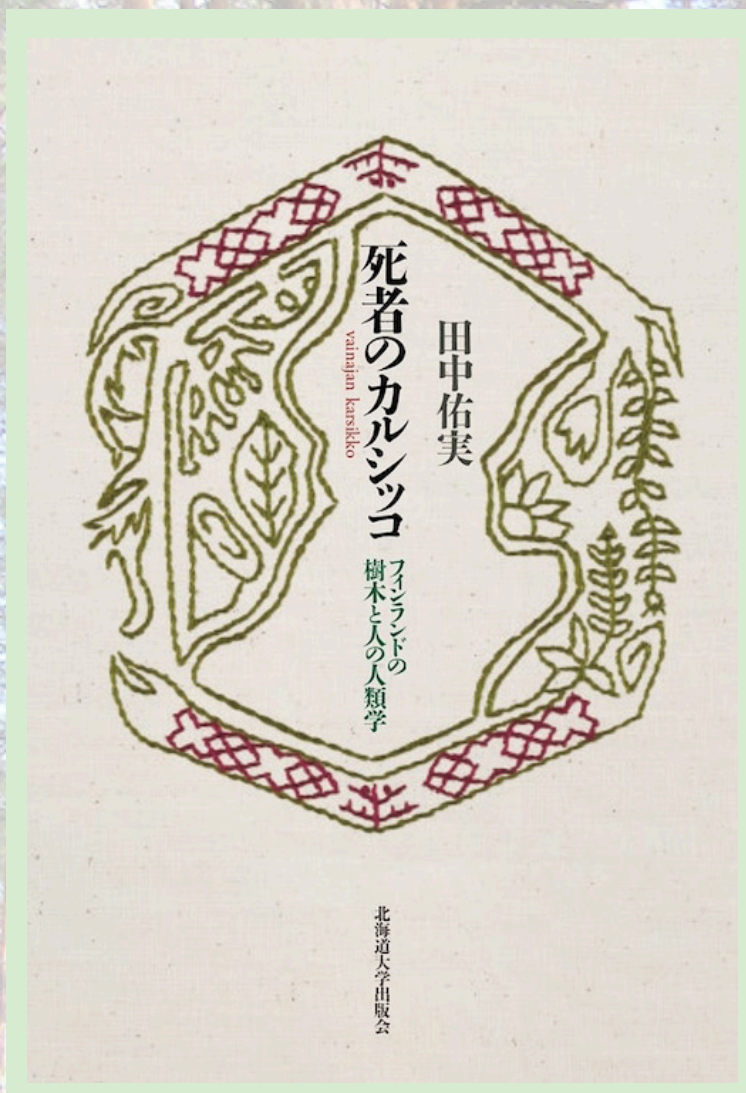


プラス1ピースの読書会

～あなたの読書体験に一片のいるどりを～

Vol. 18

『死者のカルシッコ フィンランドの樹木と人の人類学』



誰かが記録しなければ埋もれてしまうだろう
生のささやかな営みを記録し未来に届けることは、
学術出版の使命にも重なる。(川本愛)
～『大学出版』No.139, 2024.8
「何年経っても忘れられない編集者の一冊」より

学位论文を本にするとは？

カルシッコとは、フィンランドにある樹木と人間のつながりを象徴する風習で、死者の印や没年、イニシャルを刻んだ樹木を指します。田中先生はカルシッコを学位论文のテーマにとりあげ、人類学的手法を用いて人と樹木のつながりを解き明かしてきました。

その研究成果を、研究者だけでなく一般の方にも伝えたい、という思いをかたちにしたのが今回取り上げる『死者のカルシッコ』です。文学研究院の若手研究者向けの出版助成「楡文叢書」として、査読や編集の過程を経て出版されました。

今回の読書会では、本の内容とともに、博士論文を書籍化する際の工夫やエピソードについてもお話しいたします。これから本を出したいという大学院生や若手研究者のみなさんもぜひ、ご参加ください。

出版後のさまざまな反響についてもたっぷりご紹介いただきますので、通常より時間を拡大し授業終了後の夕方に実施します。

web 書香の森紹介ページ



いいね！ Hokudai の特集ページ



日時：2025年10月28日(火)
18:15～19:00

場所：北海道大学文学研究院「書香の森」
(玄関ホール横)

著者・おはなし：田中 佑実 助教
(文化人類学研究室)

お問い合わせ先：
北大 文学研究院 研究推進室
Tel: 011-706-4083

詳しい内容：
文学研究院ウェブサイト イベント情報
<https://www.let.hokudai.ac.jp/>

主催：北海道大学 大学院文学研究院

今回のプラス1ピースは？



テキスト以外にも
いろんな記録の
かたちがある

